

2017年6月9日

## 参考資料

(本内容は米国時間 2017年6月8日に米国で発表済みです)

### ポール・S・エイモス IIのアフラックの役職からの辞任について

米国の職域市場の任意加入保険最大手であるアフラックは、本日、ポール・S・エイモスが7月1日をもってアフラック社長及びアフラック・インコーポレーテッド取締役を辞任し、プライベート・エクイティ・ファームへ入社することを発表しました。会長兼最高経営責任者であるダニエル・エイモスがアフラック社長及びこれに関連する職責を承継いたします。このほかの職責については、日米の経営陣から選ばれたメンバーにより分担される予定です。

辞任について、ポール・エイモスは次のように述べています。

「私は、これまでの人生を Aflac とともに過ごせたことを幸運に思います。私にとって Aflac との時間は大変幸せなものでありましたが、この度、私は次のステージへ新たな一步を踏み出すことを決意しました」

アフラックの会長兼最高経営責任者であるダニエル・エイモスは次のように述べています。

「CEO として、ポールとともに働き、日本市場でのたゆまぬ成功に対する彼の貢献を間近に見ることができたことを誇りに思います。また父親として、彼が人生の新たな扉を開こうとしていることに心からの声援を送ります」

さらにダニエル・エイモスは、「ポールは、昨年及び日本に駐在した2年間において、古出次期社長を中心とする日本社の新たな経営体制の構築に大いに貢献しました。古出次期社長は、これまで着実に実績を積み上げてきた力強いリーダーです。7月1日、日本社が新体制へ円滑に移行され、古出新社長のリーダーシップのもと、日本社会長のチャールズ・レイク、日本社副会長となる山内裕司とともに、日本社が永続的な成功を実現していくことを大いに期待しています」と述べています。